



## 力を伸ばす2学期に

2学期を迎え、心も体も一回り成長した子供たちの元気な声と明るい笑顔が、伊佐見小学校に戻ってきました。40日間のそれぞれの夏休みを過ごし、子供たちは新たな気持ちで登校してきたことと思います。

8月30日の始業式では、2・4・6年生の代表児童が、「友達を大切にしたい。」「かけ算九九を覚えたい。」「光のシンフォニーに向けて、みんなで力を合わせて練習したい。」「浜松市音楽科研究発表会で堂々と歌いたい。」「持久走大会では自分の目標達成を目指して走りたい。」「学級目標を達成させたい。」「委員会活動を通して、よりよい学校にしていきたい。」等、2学期に頑張りたいことを全校児童の前で、堂々と発表しました。



こうした子供たち一人一人の今の気持ちを大切に、2学期も、子供たちが、学習面や運動面、そして、生活面で、目標に向かって努力を継続し、力を伸ばしていくことができるよう、教職員一同、指導・支援をしていきます。

さて、始業式で、私から子供たちに、「力を伸ばす2学期にするために、頑張りたいこと」を話したので、紹介します。

### ○ よく学び、よく遊ぶ。

授業中はしっかりと勉強をし、家では、必ず宿題や自主勉強をしましょう。そして、休み時間や放課後には、本を読んだり、友達と一緒に元気よく遊んだり、体力づくりをしたりして過ごしましょう。

### ○ 難しいことや苦しいことから逃げない。

難しいことや苦しいことから逃げていると、本当の力がついていきません。失敗や間違いを恐れず、できないことや苦手なことにも挑戦していきましょう。

### ○ 進んで発表する。

発表するには、少し、勇気がいります。ここで、大切なことは、学級のみんなの協力です。学級の温かい雰囲気づくりです。間違えていてもいいのです。短い言葉でもいいので、少なくとも一日に一回は発表をしましょう。

(校長 尾田 聡弘)

## 浜松市音楽科研究発表会に向けて (4年生)

9月20日(木)には、アクトシティ浜松大ホールにて、浜松市音楽科研究発表会が行われます。学校代表として4年生が出場します。二部合唱曲「ぼくらの地球」をアクト音楽院より浦井裕子先生をお招きして、1学期より練習を重ねてきました。基本の姿勢の指導から始まり、声を出すときのお腹の使い方や、気持ちをこめて言葉をはっきり発声することなどを学びました。子供たちは先生の話真剣に聞き、回数を重ねるごとに上達しています。2学期も練習を継続し、9月14日(金)の全校集会では、全校児童の前で練習の成果を発表します。自信をつけ、本番では堂々とした態度で、アクトシティ大ホールいっぱいにするような歌声を響かせたいと思います。(音楽主任 水谷久実)